

## 平成24年白浜町議会第2回定例会 会議録(第1号)

1. 開 会 平成24年6月13日 白浜町議会第2回定例会を白浜町役場  
議場において10時00分開会した。

1. 開 議 平成24年6月13日 10時03分

1. 閉 議 平成24年6月13日 12時09分

1. 延 会 平成24年6月13日 12時09分

1. 議員定数 16名 欠員2名

1. 応招及び不応招議員の氏名

応招議員 14名 その議席番号及び氏名は、次のとおりである。

1番	水 上	久美子	2番	楠 本	隆 典
3番	丸 本	安 高	4番	南	勝 弥
5番	笠 原	恵利子	6番	正 木	秀 男
7番	岡 谷	裕 計	8番	廣 畑	敏 雄
			10番	玉 置	一
11番	湯 川	秀 樹	12番	三 倉	健 嗣
13番	長 野	莊 一			
15番	辻	成 紀	16番	正 木	司 良

1. 出席及び欠席議員の氏名

出席議員 14名 その議席番号及び氏名は、次のとおりである。

1番	水 上	久美子	2番	楠 本	隆 典
3番	丸 本	安 高	4番	南	勝 弥
5番	笠 原	恵利子	6番	正 木	秀 男
7番	岡 谷	裕 計	8番	廣 畑	敏 雄
			10番	玉 置	一
11番	湯 川	秀 樹	12番	三 倉	健 嗣
13番	長 野	莊 一			
15番	辻	成 紀	16番	正 木	司 良

欠席議員 なし

1. 職務のため議場に参加した事務局職員の職氏名は、次のとおりである。

事務局長 林 一 勝      事務主事 高 梨 鉄 也

1. 地方自治法第121条の規定により、議場に参加した者の職氏名は、次のとおりである。

町 長	井 潤	誠		
教 育 長	清 原	武	会 計 管 理 者	田 井 郁 也
富田事務所長				
兼農林水産課長	辻	政 信	日置川事務所長	前 田 信 生
総 務 課 長	坂 本	規 生	税 務 課 長	小 幡 一 彰
民 生 課 長	鈴 木	泰 明	生活環境課長	中 戸 和 彦
観 光 課 長	正 木	雅 就	建 設 課 長	笠 中 康 弘
上下水道課長	山 本	高 生	地籍調査課長	堀 本 栄 一
教育委員会				
教 育 次 長	青 山	茂 樹	消 防 長	山 本 正 弘
総務課課長	小松原	昭 太	農林水産課課長	鈴 木 泰
総務課副課長	榎 本	崇 広	総務課副課長	寺 脇 孝 男

1. 議事日程

- 日程第1 会議録署名議員指名について
- 日程第2 会期の決定について
- 日程第3 議案第48号 専決処分の承認について
- 日程第4 議案第49号 専決処分の承認について
- 日程第5 報告第1号 専決処分の報告について
- 日程第6 報告第2号 平成23年度白浜町繰越明許費繰越について
- 日程第7 議案第50号 工事請負契約の締結について
- 日程第8 議案第51号 工事請負契約の一部変更について
- 日程第9 議案第52号 白浜町立総合運動場条例の一部を改正する条例について
- 日程第10 議案第53号 白浜町印鑑条例等の一部を改正する条例について
- 日程第11 議案第54号 白浜町下水道条例の一部を改正する条例について
- 日程第12 議案第55号 白浜町営住宅条例の一部を改正する条例について
- 日程第13 議案第56号 平成24年度白浜町一般会計補正予算（第1号）議定について
- 日程第14 議案第57号 平成24年度白浜町国民健康保険事業特別会計補正予算（第1号）議定について
- 日程第15 議案第58号 平成24年度白浜町介護保険特別会計補正予算（第1号）議定について
- 日程第16 議案第59号 平成24年度白浜町下水道事業特別会計補正予算（第2号）

## 議定について

- 日程第17 議案第60号 紀南地方児童福祉施設組合規約の変更に関する協議について
- 日程第18 議案第61号 和歌山県後期高齢者医療広域連合規約の変更に関する協議について
- 日程第19 報告第3号 平成23年度白浜町土地開発公社経営状況の提出について

### 1. 会議に付した事件

日程第1から日程第19

### 1. 会議の経過

#### ○議長

皆さん、おはようございます。

ただいまから、白浜町議会平成24年第2回定例会を開会いたします。

本日から9月末までの本会議、委員会等におけるの服装は、節電対策も兼ねてクール・ビズといたしておりますので、よろしくお願いいたします。

日程に入る前に、事務局長から諸報告を行います。

番外 事務局長 林君

#### ○番外（事務局長）

ご報告いたします。

ただいまの出席議員は14名であります。

本定例会の会議予定につきましては、去る6月6日の議会運営委員会でご協議いただきましたその結果をご報告し、ご了承いただきたいと思います。

会期につきましては、本日から6月26日までの14日間を予定しております。

開催日につきましては、第2日を6月20日、一般質問。第3日を6月21日、一般質問。第2日、第3日の会議時間は午前9時30分とさせていただきます。なお、一般質問の通告の人数によりましては、第4日も一般質問が継続するか、あるいは議案審議に入るかということにもなるかと思っておりますので、改めて議会運営委員会の開催をお願いします。第4日を6月22日、第5日を6月26日に予定しております。なお、審議の都合により、日程が変更することも予想されますので、ご了承をお願いいたします。一般質問通告の締め切りは、6月15日金曜日午後3時までとしております。

本日の議事日程については、お手元に配付しています。申し合わせにより、提案理由の説明にとどめたいと思っております。延会後、全員協議会を予定しておりますので、よろしくお願いいたします。申し上げます。

地方自治法第121条の規定による説明員の出席要求並びに閉会中の議員活動報告をお手元に配付しております。

和歌山県原爆被災者の会会長 楠本熊一氏から非核三原則の法制化を求める議会決議・意見書の採択について陳情が提出されています。取り扱いにつきましては、議会運営委員会でご

協議をいただきました結果、議場配付ということになりましたので、お手元に配付しております。

会議規則第121条の規定による議員派遣結果報告書をお手元に配付しています。

本日、議案説明のため、総務課寺脇副課長の出席を許可しています。

以上で諸報告を終わります。

**○議 長**

諸報告が終わりました。

ご了承のほどよろしくお願い申し上げます。

本日は、暑いかと思いますので上着を脱いでいただいても結構かと思います。

また、議場内での撮影を許可しております。

これより、本日の会議を開きます。

---

**(1) 日程第1 会議録署名議員指名について**

議長は会議規則第119条の規定により、本定例会の会議録署名議員を次のとおり指名した。

1 番 水 上 久美子      2 番 楠 本 隆 典

---

**(2) 日程第2 会期の決定について**

**○議 長**

日程第2 会期の決定についてを議題といたします。

会期は本日6月13日から6月26日までの14日間といたしたいと思います。

これにご異議ありませんか。

(異議なしの声あり)

**○議 長**

異議なしと認めます。

従って、本定例会の会期は本日から6月26日までの14日間と決定いたしました。

- 
- (3) 日程第3 議案第48号 専決処分の承認について**  
日程第4 議案第49号 専決処分の承認について  
日程第5 報告第1号 専決処分の報告について  
日程第6 報告第2号 平成23年度白浜町繰越明許費繰越について  
日程第7 議案第50号 工事請負契約の締結について  
日程第8 議案第51号 工事請負契約の一部変更について  
日程第9 議案第52号 白浜町立総合運動場条例の一部を改正する条例について  
日程第10 議案第53号 白浜町印鑑条例等の一部を改正する条例について  
日程第11 議案第54号 白浜町下水道条例の一部を改正する条例について  
日程第12 議案第55号 白浜町営住宅条例の一部を改正する条例について  
日程第13 議案第56号 平成24年度白浜町一般会計補正予算(第1号)議定に

ついて

- 日程第14 議案第57号 平成24年度白浜町国民健康保険事業特別会計補正予算  
(第1号)議定について
- 日程第15 議案第58号 平成24年度白浜町介護保険特別会計補正予算(第1号)  
議定について
- 日程第16 議案第59号 平成24年度白浜町下水道事業特別会計補正予算(第2  
号)議定について
- 日程第17 議案第60号 紀南地方児童福祉施設組合理約の変更に関する協議につ  
いて
- 日程第18 議案第61号 和歌山県後期高齢者医療広域連合規約の変更に関する協  
議について
- 日程第19 報告第3号 平成23年度白浜町土地開発公社経営状況の提出につ  
いて

### ○議 長

日程第3 議案第48号から日程第19 報告第3号までの17件を一括議題といたしま  
す。

町長から所信表明並びに提案理由の発言を求められていますので、これを許可します。

番外 町長 井潤君(登壇)

### ○番 外(町 長)

本日、平成24年白浜町議会第2回定例会を招集致しましたところ、何かとご多用にも関  
わりませずご出席を賜りまして誠にありがとうございます。議員皆様方には、町勢発展のた  
め日夜ご尽力いただいておりますことに、心から感謝を申し上げます。

開会にあたりまして、一言ご挨拶を申し上げます。

冒頭に、春の叙勲におきまして、白浜地区在住の鈴木明様が永年にわたる消防防災活動を  
通し、地域住民の生命、財産の保護並びに温泉街における火災予防啓発に尽力されたご功績  
により、栄えある瑞宝単光章の栄誉に浴されました。そして、安居地区在住の西司夫様が内  
水面漁業の振興と、河川環境の保全活動に貢献されたご功績により、また、堅田地区在住の  
明山武夫様が電器商業組合の活性化と、テレビの地上デジタル化の推進に貢献されたご功績  
により、お二方が和歌山県知事表彰を受けられました。町民を代表しまして、心からお祝い  
を申し上げる次第でございます。今後とも、より一層のご活躍をご祈念致しますと共に、白  
浜町勢伸展のため、ご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

さて、私は、先に執行されました町長選挙におきまして、町民の皆様のご支持をいただき、  
白浜町長として町政の執行にあたらせていただくこととなりました。

私が提唱する「世界に誇れる観光リゾート白浜」の実現と「オンリーワンの観光地」を目  
指すために、不退転の決意をもって全身全霊を打ち込んでまいります。また、白浜町の将来  
の方向をわかり易くするため「白浜創生」「クリーンな政治」を基本に、新たな町の発展構想  
を樹立してまいり所存でございます。

まず、観光振興につきましては、湯崎地区、白良浜周辺、臨海地区を創意工夫し、男女を  
問わず、若者からシニア世代にまで満足してもらえる観光地づくりを目指します。具体的

施策として、湯崎地区では海やマリレジャーの体験型スクールなどの誘致に取り組みます。白良浜周辺では美しいビーチを活かした新たなイベントの創出や、リピーターに繋がるビーチ周辺の整備に取り組みます。又、国際観光都市を目指すべく、東アジアや欧米など、外国人観光客の更なる誘客に努めます。ホノルルやワイキキ、韓国果川市との姉妹都市・姉妹浜提携を活用し、相互交流をより積極的に推進します。同時に、白浜町の玄関口である白浜駅と南紀白浜空港の活性化に向けた取組を推進し、一人でも多くのお客様に満足していただけるゲートウェイを構築します。また、日置川地域では美しい自然環境を大きく変えることなく、豊かな自然、海、山、川を活かした参加体験型の魅力ある観光施策を推進してまいります。

商工振興は、情報化社会における消費者ニーズにあった商工業の育成を図るとともに、地域資源を生かした農産物等の産直販売など、地域と密着した流通経路の整備に取り組みます。同時に、農林水産振興にも取組み、更なる地産地消を推進してまいります。一次産業を取り巻く情勢は厳しいものがございますが、豊富な資源を生かし、観光産業と連携した振興策に積極的に取組み、後継者の育成に努めてまいります。

教育に関しましては、少子化、過疎化に伴う児童生徒の減少による教育環境の充実と教育水準の適正化に努めるとともに、子どもたちの国際感覚を養うため、国際交流をさらに推進し、情報教育を含むICT教育に取り組んでまいります。又、震災などの自然災害から子どもたちを守るため、防災学習や防災研修を地域、教育現場で実施します。

医療、福祉につきましては、児童福祉や母子父子福祉、障害者福祉、高齢者福祉などサービスや施設の充実はもとより、団体、ボランティアの方々の協力を得て地域全体での取組みとなるよう努めてまいります。思いやりのある町づくり、社会福祉の向上と充実を基本として、中山間地域の学童や高齢者に対する公共交通や生活交通ネットワークの整備と充実に取り組みます。

防災対策につきましては、避難場所、避難路の整備と、自主防災組織の充実を図り、地域を中心とした、地域にあった防災対策を官民協働で計画、策定し、地域コミュニティーを大切にした対策を講じてまいります。

これまでも白浜町のまちづくりと活性化に向け、多くの住民の皆様から、沢山のご意見やご提言をいただいております。「白浜創生」に対する私への期待は大きいものと受け止めてまいります。新たなまちづくりを推進するため、官民一体となった取組として「白浜町地域活性化審議会」なる組織を新たに設立し、白浜町の活性化に向けた基本計画の策定を進め、魅力あるまちづくりに取組んでまいり所存でございます。

さて、世界に目を向けますと、今月に入り、東京株式市場では株価指数がバブル崩壊後の最安値を更新しました。また、原油価格は高い水準でとどまっており、家庭生活にも大きく影響している中、国内の電力不足、とりわけ、関西圏における電力不足が懸念されており、先般、電力会社から、この夏の節電の協力と、事業所や家庭への啓発の協力について申し入れを受けたところです。電力供給は、この夏の天候や発電施設の稼働状況によっても大きく影響するものと考えられますが、大規模な停電が突如起きるような事態になると、たちまち社会生活基盤が崩れ、麻痺してしまいます。そうした事態を避けるためにも、国や県の取組に沿った節電対策に取り組んでまいりたいと考えてございます。事前にお知らせしてまいりますので、事業所並びに町民の皆様のご協力をお願い致します。

国政におきましては、野田内閣の改造が行われ、今国会において野田首相が政治生命をかけると言われている「消費税増税を柱とする社会保障と税の一体改革関連法案」について審議が行われています。この関連法案は、町民生活や事業活動に直結するものであり、行政事務にも大きく影響することから、その成り行きを注視しているところでございます。

当町におきましては、5月3日の白良浜の「本州で一番早い海開き」を皮切りに、この夏の観光イベントがスタートしました。この後も、白良浜での各種イベントや、スポーツ大会、恒例の白浜おどり、7月30日と8月10日に開催される花火大会など、観光客の皆様にご感動を与え、思い出に残る白浜を体験していただければ幸いです。夏休みに入り、夏本番を迎えますと、白浜町には多くの観光客の皆様が海、山、川や名勝などを訪れます。もてなしの心、すなわち、ホスピタリティを大切に、居心地のよいまち、白浜町を実感していただくことが大切です。「来てよかった、また来たい」と思っただけの白浜町を目指して取り組んでまいります。

「至誠」という言葉がございます。「至誠」とは、この上なく誠実なこと、まごころを意味します。まごころをもって接すれば、観光客の皆様には必ず喜んでいただけるということがあります。昨年は、台風12号などにより、観光客が減少しました。しかしながら、白浜町のみならず、紀南各市町で早急な災害復旧に努めたことから、観光客の皆様が訪れていただくための準備は整ったと考えてございます。これからは活気のあるまち白浜町、元気なまち白浜町を内外に積極的にPRを行い、情報発信してまいります。

一方で、昨年の台風12号により、富田川、日置川流域で大きな被害が生じたことから、早急に災害復旧事業に取り組む一方、河床の整備事業や、防災設備の整備、避難路の整備、耐震改修等の防災対策に努め、安心・安全な白浜を構築してまいります。

早急な設備改修を必要としています。清掃センターごみ焼却場の基幹改修につきましては、改修計画について、設置地区の保呂区の皆様にご説明を行い、ご理解を得た上で、着手したいと思っております。私は、清掃センターごみ焼却場は、白浜町にとって無くてはならない施設であり、住民や事業所、観光客等の皆様は排出する可燃ごみを安定して、安価に処理するためには、現施設を延長使用する以外には他はないと考えてございます。建設当初の協定にある15年間を、更に15年間延長するためには、迷惑施設の建設にあたり、地元のお一人お一人の考えや、思い、苦悩を真摯に受け止め、「好んで受け入れる施設ではないが、町になくてはならない施設である」との地元区としての苦渋の選択をいただいた経過は、延長使用にあたっては風化させてはならないことであると思っております。町民一人一人に、ごみ処理について、改めて見つめなおしていただきたいことは、今日、私を含め、多くの家庭、事業所におけるごみ処理は、設置区をはじめとする周辺住民の方々の深いご理解のもとに成り立っています。このことは、ごみ焼却場に限らず、迷惑施設全てにおいて同じであり、環境整備がより推進されるよう努めていくことは町の責務であると思っております。また、一定の振興策を講じることは当然のことであると考えています。地元のご理解とご協力にどのような形で応えるか、また、安心で安全な施設運営にどう取り組むか、それと、一番大切なことは、地元の深いご理解とご協力の下に施設が稼働しているということを町民の皆様へ改めて考えていただくこと、このことを町民の代表者として、首長が地元の皆様にお示しご解を得ることであると思っております。ごみ焼却場は、早急な改修を必要としてございます。ご理解がいただけるよう誠心誠意努めてまいります。

その他にも多くの課題がございますが、職員との連携を深め、共に取り組んでまいる所存であります。議員各位のご指導とご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

次に、平成24年第1回定例会以降、次の方からご寄付いただきましたので、ご報告し、お礼にかえさせていただきます。(敬称略) 白浜町立図書館へ 白浜ライオンズクラブ(現金) 台風12号災害復旧寄付金へ 白浜ライオンズクラブ。

さて、本議会においてご審議をお願い致します案件は、専決処分の承認に関する事項2件、専決処分の報告に関する事項1件、平成23年度白浜町繰越明許費に関する事項1件、工事請負契約の締結に関する事項1件、工事請負契約の一部変更に関する事項1件、条例の一部改正に関する事項4件、平成24年度一般会計及び特別会計の補正予算議定が4件、組合等の規約変更に関する協議事項2件、平成23年度白浜町土地開発公社経営状況の提出に関する事項1件であり、必要な議案を提出したところです。

なお、予定議案と致しまして、民事調停の申立て1件、訴えの提起について2件、人事案件2件を会期中に提出致したく予定してございますので宜しくお願い申し上げます。

さて、本議会において審議をお願い致します案件の提案理由につきまして順次ご説明申し上げます。

議案第48号 専決処分の承認につきましては、平成24年度白浜町下水道事業特別会計補正予算(第1号)について専決処分を行ったので、これを報告し承認を求めるものでございます。

議案第49号 専決処分の承認につきましては、町有地の雑木伐採時に発生した物損事故に関する損害の賠償について専決処分を行ったので、これを報告し承認を求めるものでございます。

報告第1号 専決処分の報告につきましては、公用車の運転中に発生した物損事故に関する損害の賠償について専決処分を行ったので、これを報告するものでございます。

報告第2号 平成23年度白浜町繰越明許費繰越につきましては、平成23年度一般会計予算の繰越明許費について、平成24年度へ繰越をしたので、報告するものでございます。

議案第50号 工事請負契約の締結につきましては、白浜町テニスコート整備工事に係る工事請負契約を締結したいので、提案するものでございます。

議案第51号 工事請負契約の一部変更につきましては、円月島(高嶋)緊急保全対策工事の工事量の変更により、契約金額を増額したいので、提案するものでございます。

議案第52号 白浜町立総合運動場条例の一部を改正する条例につきましては、テニスコート整備に伴い日置総合運動場を廃止したいので、提案するものでございます。

議案第53号 白浜町印鑑条例等の一部を改正する条例につきましては、住民基本台帳法の一部改正に伴い、関係規定を改正したいので、提案するものでございます。

議案第54号 白浜町下水道条例の一部を改正する条例につきましては、下水道法施行令の一部改正に伴い、関係規定を改正したいので、提案するものでございます。

議案第55号 白浜町営住宅条例の一部を改正する条例につきましては、公営住宅法の一部改正に伴い、関係規定を改正したいので、提案するものでございます。

議案第56号 平成24年度白浜町一般会計補正予算(第1号)議定につきましては、既定の歳入歳出予算の総額に3億3,925万2千円を追加し、歳入歳出予算総額を110億1,425万2千円と決めました。今回の補正の主なものにつきましては、1. 本庁舎耐震

診断委託料 2. 移動通信用鉄塔施設整備事業 3. 男女共同参画基本計画策定委託料 4. 過疎集落再生・活性化支援事業補助金 5. コミュニティ助成金 6. 防災行政無線放送施設工事費 7. 避難路整備事業 8. 飲料水供給施設補助金 9. 油圧式ショベル購入費 10. 観光客受入体制整備事業（緊急雇用創出事業費） 11. 家具転倒防止固定器具設置事業（緊急雇用創出事業費） 12. 避難誘導看板設置事業（緊急雇用創出事業費） 13. 堅田漁港機能保全計画作成業務委託料 14. 花火大会夜店出店公募事業 15. 観光看板設置委託料 16. 白浜会館改修事業 17. 河床整備事業 18. 下水道事業特別会計繰出金 19. 潜水隊発足事業 20. 消防ポンプ自動車購入費 21. 防火水槽設置工事費 22. 白浜第一小学校耐震改修事業 23. 北富田小学校建設事業 24. 農業用施設災害復旧工事費などの補正でございます。以下、順次その概要をご説明申し上げます。（万円未満四捨五入）

総務費につきましては、本庁舎耐震診断委託料 726万円。白浜町役場本庁舎につきましては、昭和36年に建築したもので、今回、庁舎の耐震性について診断を行うものでございます。移動通信用鉄塔施設整備事業 1,564万円。携帯電話不感地域解消のため、日置川地域の上露地区に携帯電話基地局を整備するものでございます。今回の事業により、白浜町内の集落単位での不感地域は全て解消されます。男女共同参画基本計画策定委託料 379万円。白浜町において、男女があらゆる分野に平等に参加・参画していくため、町の状況に合った施策を長期的・計画的に展開していくための指針として、基本計画を策定するものでございます。過疎集落再生・活性化支援事業補助金 779万円。日置川地域の過疎生活圏において、医療・福祉対策、生活交通・生活必需品の確保、地域産業の育成等の事業を組み合わせ、日常生活機能の確保や過疎集落活性化のための総合的な取組を図るもので、今回は川添生活圏を対象に、平成24年度から平成26年度までの3カ年で事業を実施するものでございます。コミュニティ助成金 500万円。財団法人自治総合センターからの助成金により、中区、安居区の祭り用具を整備するものでございます。防災行政無線放送施設工事費 840万円。災害時における迅速かつ確実な防災情報の伝達を、より一層高めるため、難聴地域に防災行政無線屋外スピーカーを設置するものでございます。

民生費につきましては、避難路整備事業 690万円。園児等を津波の被害から守るため、日置保育園に隣接しています山林に避難路を整備するものでございます。

衛生費につきましては、飲料水供給施設補助金 3,047万円。昨年の台風12号により被災した大地区の飲料水供給施設の整備費用について、住民の飲料水を確保し、併せて公衆衛生の向上と生活環境の整備を図るため補助するものでございます。油圧式ショベル購入費 987万円。現有のショベルカーは、平成10年3月に購入したもので、塩害等により老朽化が激しく、度々故障が生じるため、買い替えるものでございます。

労働費につきましては、観光客受入体制整備事業（緊急雇用創出事業） 1,258万円。緊急かつ臨時的な雇用の創出を図るとともに、観光客を誘致するため、観光施設や景勝地等のPR、啓発活動を行うものでございます。家具転倒防止固定器具等設置事業（緊急雇用創出事業） 500万円。緊急かつ臨時的な雇用の創出を図るとともに、災害時要援護者世帯への家具転倒防止固定器具及び住宅火災警報器を設置するものでございます。避難看板整備事業（緊急雇用創出事業） 700万円。緊急かつ臨時的な雇用の創出を図るとともに、地域住民や観光客を津波被害から守るため、沿岸部を中心に標高や避難方向を示した看板を設置するものでございます。

農林水産業費につきましては、堅田漁港機能保全計画作成業務委託料 1,000万円。当該漁港施設は、昭和30年代から50年代に整備されたもので、老朽化により漁業活動に支障をきたしていることから計画を作成するものです。これまで、維持管理的な工事には補助制度がございませんが、この計画が国に承認されますと補助事業による工事が可能となるものです。

観光費につきましては、花火大会夜店出店公募事業 238万円。平成23年10月の暴力団排除条例の施行に伴い、これまで毎年出店していた露店組合からの夜店出店が難しいため、一般公募により出店を募るものでございます。観光看板設置委託料 240万円。椿地区に観光案内看板を設置するとともに、日置川地域の既存モニュメント看板を改修するものでございます。白浜会館改修事業 895万円。白浜会館は、昭和41年に建築されたもので、現在も町などが主催する様々な行事等で利用しています。また平成27年に開催される紀の国わかやま国体における卓球のメイン会場ともなっていますので、今回、国の補助金を活用し、耐震補強及び必要な設備を整備するための設計を行うものでございます。

土木費につきましては、河床整備事業 251万円。昨年の台風12号により富田川、日置川に多くの土砂が堆積しており、緊急対策として早急に土砂を採取し、災害防除を図るため測量等を行うものでございます。下水道事業特別会計繰出金 2,696万円。しらら・はまゆう公園につきましては、夏の期間、白浜町商工会が有料駐車場として運営していますが、目的外使用申請を行わず、有償で貸していたところです。このことについて、県下水道課から指導があり、その後、国・県と協議を行った結果、過去の駐車場収益分について、国庫補助を受けた部分の相当額を返納するものでございます。

消防費につきましては、潜水隊発足事業（白浜町分） 270万円。白浜消防管轄内には、海水浴場、釣り場や河川等が複数点在しているため水難事故が多く、潜水業務が必要とする事案が発生した場合、迅速な人命救助を行うため、潜水隊を発足するものでございます。消防ポンプ自動車購入費 1,361万円。白浜第4分団、湯崎地区に配備されている消防団ポンプ自動車につきましては、昭和61年8月に購入したもので、老朽化が激しく、消防団の機動力向上のため、買い換えるものでございます。防火水槽設置工事費 1,200万円。水利基準を満たしていない地域の消防水利を確保するため、耐震性貯水槽を設置するものでございます。

教育費につきましては、白浜第一小学校耐震改修事業 3,697万円。白浜第一小学校校舎につきましては、昭和41年に建築されたもので、第2次耐震診断において耐震化が必要であるという結果が出ましたので、校舎の耐震化を図り、児童等の安全を確保するものでございます。北富田小学校建設事業 4,895万円。北富田小学校校舎につきましては、昭和31年に建築されたもので、老朽化が激しく、また敷地が狭隘であることから、校舎等の建て替えを行い、児童等の安全を確保するものでございます。

災害復旧費につきましては、農業用施設災害復旧工事費 331万円。昨年の台風12号により被害を受けた農業用施設の災害復旧工事を行うものでございます。以上が歳出の主なものでございます。

歳入につきましては、分担金及び負担金追加 68万円。国庫支出金追加 1,300万円。県支出金追加 5,243万円。寄附金追加 105万円。繰入金追加 1億5,476万円。諸収入追加 674万円。町債追加 1億1,060万円でございます。

議案第57号 平成24年度白浜町国民健康保険事業特別会計補正予算（第1号）議定につきましては、既定の歳入歳出予算の総額に515万1千円を追加し、歳入歳出予算総額を33億615万1千円と決めました。

議案第58号 平成24年度白浜町介護保険事業特別会計補正予算（第1号）議定につきましては、既定の歳入歳出予算の総額に1億796万2千円を追加し、歳入歳出予算総額を26億5,496万2千円と決めました。

議案第59号 平成24年度白浜町下水道事業特別会計補正予算（第2号）議定につきましては、既定の歳入歳出予算の総額に2,695万8千円を追加し、歳入歳出予算総額を11億5,811万8千円と決めました。

議案第60号 紀南地方児童福祉施設組合理約の変更に関する協議につきましては、組合の事務所の位置等の変更に伴い規約を変更したいので、提案するものでございます。

議案第61号 和歌山県後期高齢者医療広域連合規約の変更に関する協議につきましては、住民基本台帳法の一部改正等に伴い規約を変更したいので、提案するものでございます。

報告第3号 平成23年度白浜町土地開発公社経営状況の提出につきましては、地方自治法第243条の3第2項の規定により、提出するものでございます。

以上、詳細につきましては、担当課長からご説明致しますので、ご審議の程よろしくお願い申し上げます。

○議長

続いて、補足説明を許可します。

番外 上下水道課長 山本君（登壇）

○番外（上下水道課長）

議案第48号 専決処分の承認について、議案書（P.1～3）に基づき、説明した。

○議長

番外 総務課長 坂本君（登壇）

○番外（総務課長）

議案第49号 専決処分の承認について、議案書（P.4～7）に基づき、説明した。

○議長

番外 民生課長 鈴木君（登壇）

○番外（民生課長）

報告第1号 専決処分の報告について、議案書（P.8～11）に基づき、説明した。

○議長

番外 総務課長 坂本君（登壇）

○番外（総務課長）

報告第2号 平成23年度白浜町繰越明許費繰越について、議案書（P.12～13）に基づき、説明した。

議案第50号 工事請負契約の締結について、議案書（P.14～16）に基づき、説明した。

○議長

番外 教育次長 青山君（登壇）

○番外（教育次長）

議案第51号 工事請負契約の一部変更について、議案書（P. 17～20）に基づき、説明した。

議案第52号 白浜町立総合運動場条例の一部を改正する条例について、議案書（P. 21～25）に基づき、説明した。

○議長 長

番外 民生課長 鈴木君（登壇）

○番外（民生課長）

議案第53号 白浜町印鑑条例等の一部を改正する条例について、議案書（P. 26～29）に基づき、説明した。

○議長 長

番外 上下水道課長 山本君（登壇）

○番外（上下水道課長）

議案第54号 白浜町下水道条例の一部を改正する条例について、議案書（P. 30～33）に基づき、説明した。

○議長 長

番外 建設課長 笠中君（登壇）

○番外（建設課長）

議案第55号 白浜町営住宅条例の一部を改正する条例について、議案書（P. 34～37）に基づき、説明した。

○議長 長

番外 総務課長 坂本君（登壇）

○番外（総務課長）

議案第56号 平成24年度白浜町一般会計補正予算（第1号）議定について、議案書（P. 38～43）に基づき、説明した。

○議長 長

番外 民生課長 鈴木君（登壇）

○番外（民生課長）

議案第57号 平成24年度白浜町国民健康保険事業特別会計補正予算（第1号）議定について、議案書（P. 44）に基づき、説明した。

議案第58号 平成24年度白浜町介護保険特別会計補正予算（第1号）議定について、議案書（P. 45）に基づき、説明した。

○議長 長

番外 上下水道課長 山本君（登壇）

○番外（上下水道課長）

議案第59号 平成24年度白浜町下水道事業特別会計補正予算（第2号）議定について、議案書（P. 46）に基づき、説明した。

○議長 長

番外 民生課長 鈴木君（登壇）

○番外（民生課長）

議案第60号 紀南地方児童福祉施設組合規約の変更に関する協議について、議案書（P.

47～49)に基づき、説明した。

議案第61号 和歌山県後期高齢者医療広域連合規約の変更に関する協議について、議案書(P.50～52)に基づき、説明した。

○議長

番外 総務課副課長 寺脇君(登壇)

○番外(総務課副課長)

報告第3号 平成23年度白浜町土地開発公社経営状況の提出について、議案書(P.53～54)に基づき、説明した。

○議長

以上で提案説明及び補足説明が終わりました。

本日はこれをもって延会とし、議案調査のため6月20日まで休会にいたしたいと思いません。

これにご異議ありませんか

(異議なしの声あり)

○議長

異議なしと認めます。

従って、これをもって延会とし、6月20日まで休会することに決定いたしました。

次回は、6月20日水曜日午前9時30分に開会いたしますので、お間違いないようにご参集下さい。

本日は、大変ご苦労さまでした。

議長 南 勝 弥は、12時09分 延会を宣した。

地方自治法第123条第2項の規定により下記に署名する。

平成24年6月13日

白浜町議会議長

白浜町議会議員

白浜町議会議員